

信濃秋山の民家を襲う木を伐採するプロジェクト

2018年4月～



あなたの小さなサポートが巨大な力になります。

振込先口座：ゆうちょ銀行

記号：14080

口座番号：14673231

◎振込用紙備考欄に「信濃秋山」と明記してお振込み下さい。

名義：

公益財団法人 大阪府文化財センター
理事長 田邊 征夫

ザイ) オオサカフブンカザイセンター
リジチョウ タナベイクオ

2017年8月台風21号により、大阪府豊中市にある緑地公園内の大木が10本以上倒れました。緑地公園内にある日本民家集落博物館の大木は何とか持ちこたえましたが、無数の枝が折れ、館内の敷地を覆いつくしました。国指定重要文化財「信濃秋山の民家」の周囲には3本の大木があり、既に民家に向かって傾いているため、次に強い台風が来たら、倒れて「信濃秋山の民家」を直撃し、破壊してしまう恐れがあります。

自然に囲まれた環境のため、様々なところから風で種が飛来するなどして、設立から60年以上の間に、館内の民家が、いつの間にか大木に取り囲まれてしまいました。博物館の館長をはじめ、職員やボランティアの皆さんのご助力により剪定していますが、危険木の伐採は専門業者に委託しなければならず、財政難により、とても手が回らない状態です。



日本民家集落博物館は、日本各地の貴重な古民家を移築する野外博物館であり、日本の野外博物館の中でも最も限られた予算で運営されています。皆様の寄付が当館の移築民家の修復・修繕の財源となります。そこで、この度インターネットを通じて、「信濃秋山の民家を襲う木を伐採するプロジェクト」を立ち上げ、世界中の「日本の文化財」の保護に関心のある方々に呼びかけていくことになりました。3本の大木を伐採するためには最低30万円は必要となります。今夏の台風シーズンまでに皆様のお力をお借りして伐採したいと考えておりますので、是非ご協力をお願いいたします。